

令和 4年度

業務設計書（公示用）

業務名： ホーム段差・隙間解消調査検討業務

---

令和 4年 7月 単価適用

交通局高速電車部施設課計画係

( )	業務名	ホーム段差・隙間解消調査検討業務
-----	-----	------------------

1. 積算金額

区 分		設計金額 (円)
業 務 委 託 費		
内 訳	業 務 価 格	
	消費税相当額	

# 業務説明書

## 1. 概要

調査設計：一式

調査業務：一式

## 2. 場所

南北線・東西線・東豊線

## 3. 期間

契約書に示す着手の日から令和 5年 3月17日までとする。

## 4. 図面

別添のとおり。

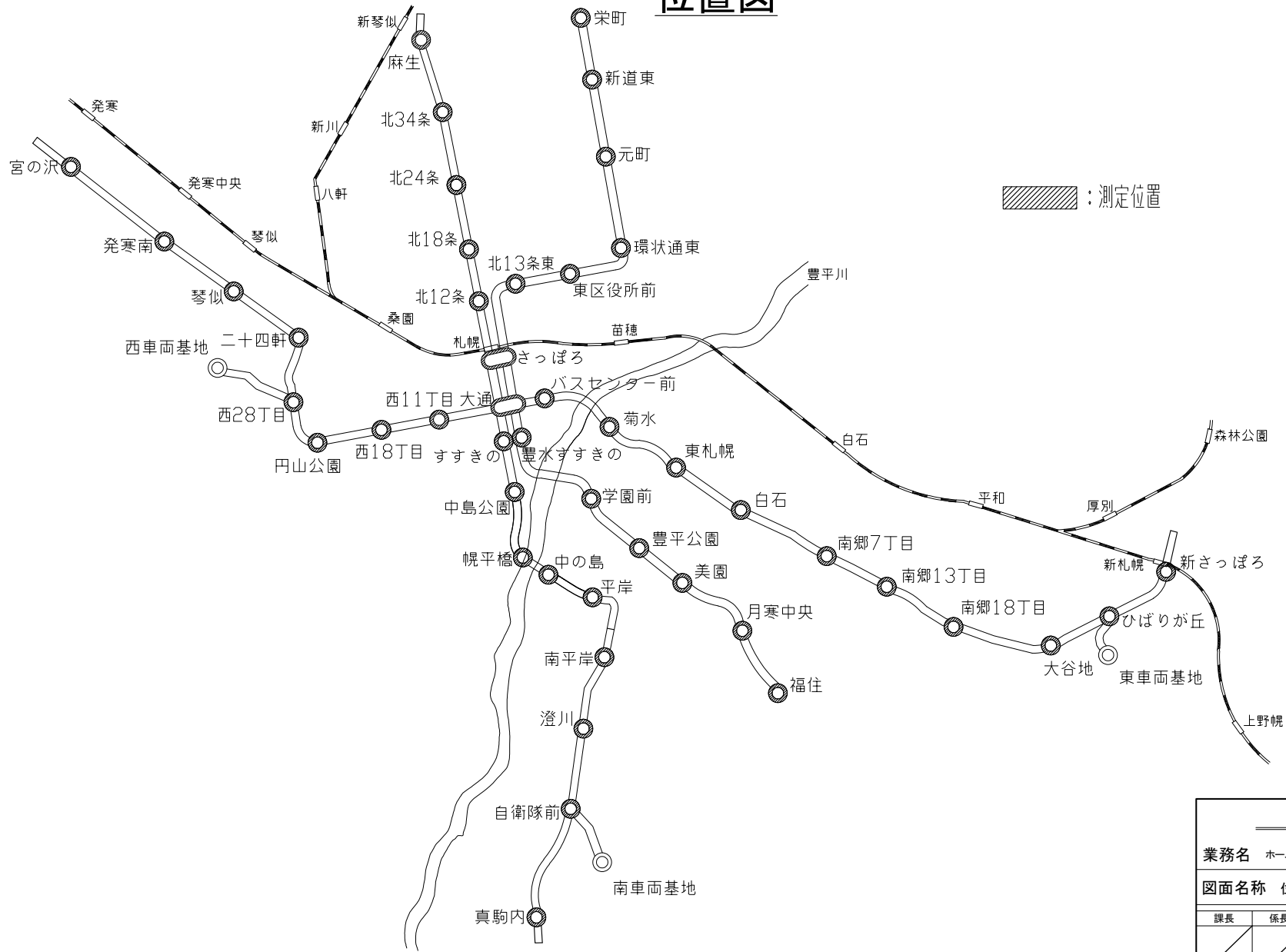
## 5. 仕様書

鉄道に関する技術基準（土木）、高速電車土木施設設計実施基準、移動円滑化ガイドライン、札幌市設計業務委託共通仕様書、札幌市設計業務等積算基準、鉄道土木の計画・調査・設計報酬の手引き（改訂第11版）及び別添特記仕様書による。

## 6. 特記仕様書

別添のとおり。

# 位置図



: 測定位置

令和4年度					
業務名 ホーム段差・隙間解消調査検討業務					
図面名称 位置図					
課長	係長	設計者	測量者	縮尺	図面番号
<b>札幌市交通局高速電車部</b>					

# 特 記 仕 様 書

## 1 業務対象箇所

箇所	業務内容
南北線（16 駅）・東西線（19 駅）・ 東豊線（14 駅）	ホーム段差・隙間解消調査検討業務

## 2 一般事項

- (1) 業務上で不明な点は、業務担当職員と協議を行うこと。また、受託者は、業務上知り得た事項を他人に漏らしてはならない。
- (2) 受託者は業務の契約締結後 15 日以内に、業務計画書を提出すること。また、業務着手時には以下の書類を提出すること。

### [提出書類]

業務着手届	A 4 版	2 部
主任技術者経歴書	A 4 版	2 部
業務工程表	A 4 版	2 部

- (3) 調査、資料収集にあたっては、責任をもって行うこと。
- (4) 成果品を作成する際には、できる限り両面印刷を活用し、環境負荷の低減に努めること。

## 3 打合せ

打合せ回数は中間打合せ 1 回を含む計 3 回を計上している。

## 4 調査設計における業務内容及び歩掛条件

- (1) 現状ホームの整理  
現状ホームの構造、先端仕上げ、床仕上げについて、整理する。  
対象乗降口の位置、軌道線形、理論上のホーム離れ、高さについて整理する。
- (2) 対策工の条件整理  
現状ホームの状況や車両とホームの段差・隙間調査結果を踏まえ、対策工を行う上での条件整理を行う。
- (3) 対策工の比較検討  
ホーム側の対策工について、2 案程度の工法を選定し、経済性・耐久性・施工性等について比較検討する。
- (4) 改修標準図の作成  
選定された工法について、2 工法程度の標準図・施工順序図を作成する。
- (5) 工事工程検討  
夜間作業による、1 乗降口の施工工程を策定し、各路線全体における工事工程を検討する。
- (6) 概算工事費検討  
夜間作業による、1 乗降口の概算工事費を算出し、各路線全体における概算工事費を検討する。
- (7) 報告書作成  
当該業務を取りまとめ、今後の課題等について整理する。

- (8) 上記(1)～(7)については、鉄道土木の計画・調査・設計報酬積算の手引き改訂第11版(社団法人建設コンサルタンツ協会)を準用している。
- (9) 主任技術者及び照査技術者の資格については、別紙資料を参照すること。

## 5 調査業務における業務内容及び歩掛条件

### (1) 段差・隙間調査

- ・全49駅の調査。
- ・試運転列車による調査。
- ・測定箇所は南北線、東西線が各編成2箇所、東豊線が4箇所。
- ・夜間1日で片線完了と想定。
- ・夜間作業であるため労務単価の補正は下記式により求めている。

$$[\text{夜間労務単価} = P \times 1.50 \quad P: \text{基準日額(昼間)}]$$

### (2) ホーム柵調査

- ・全49駅の調査。
- ・車移動による調査(場合によっては日中作業)。
- ・測定箇所は南北線、東西線が各車両2箇所、東豊線が4箇所。
- ・南北線・東西線は1晩5駅、東豊線は1晩4駅完了と想定。
- ・夜間作業であるため労務単価の補正は下記式により求めている。

$$[\text{夜間労務単価} = P \times 1.50 \quad P: \text{基準日額(昼間)}]$$

### (3) 計画・準備

段差・隙間調査及びホーム柵調査の計画・準備を行う。

### (4) 調査結果とりまとめ

調査結果とりまとめを行い測定一覧表及び写真集を作成する。

- (5) 上記(3)、(4)については、鉄道土木の計画・調査・設計報酬積算の手引き改訂第11版(社団法人建設コンサルタンツ協会)を準用している。

## 6 納入成果品について

納入時の成果品は以下のとおりである。成果品提出前に、その内容について業務担当職員と打合わせを行うこと。

[納入成果品]

- |        |     |     |
|--------|-----|-----|
| ・業務報告書 | A4版 | 一式  |
| ・各種設計図 | A4版 | 1部  |
| ・電子データ | 正副  | 各1部 |
- ・設計図面については、CADデータを電子データに格納することとし、原寸作図印刷時縮尺設定とし、ファイル形式はDWG形式とすること。

## 7 作業認定者制度について

本制度は委託者発注の軌道内の定期点検及び改修工事において、作業を安全かつ確実に履行することを目的とした制度であり、作業認定者は構内入出場、線路入出場、夜間作業の入出場手続き、連絡調整及び作業管理を行うことができる。受託業者と請負業者の作業

責任者が作業認定者に指定されるためには、委託者が実施する講習を受講する必要がある。本業務においても、構内入場を伴うことから作業認定者が必要となる。

8 業務遂行にあたっては、各要領・指針等を使用し適切に行うこと。また、使用する各要領、指針については業務計画書に記載し、業務担当職員の承諾を得るものとする。また、業務において使用した特許、公式、及び数量等は、その出典を明確に報告書に記載するものとする。

9 土・日・祝日の現地作業（調査、測量等）は極力避けることとし、やむを得ず作業を行う場合は業務担当職員と協議すること。また、作業に当たっては歩行者等に十分注意すること。

#### 10 法令遵守

受託業務の実施にあたっては、法令順守又は不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

#### 11 冬期労務補正

本業務は地下鉄構内での屋内作業の為、冬期歩掛補正の対象としない。

#### 12 その他

仕様書に記載のない事項、その他不明な点は、業務担当職員と協議すること。



## ● 特記仕様書「主任設計者・照査技術者の配置について」

- (1) 本業務においては、「主任設計者」は〔表-1〕の欄中、◎印を附した部門を1つ以上有する者、または〔表-2〕に該当する者を配置することとする。
- (2) 本業務においては、「照査技術者」(札幌市設計業務委託共通仕様書 1-8)を配置するものとし、〔表-1〕の欄中、◎を附した部門を1つ以上有する者とする。なお、「照査技術者」は「主任設計者」を兼ねることはできない。

〔表-1〕 技術士、RCCM資格者

技術士			RCCM		
技術部門	部門指定		専門技術部門	部門指定	
1 機械部門			1 河川・砂防及び海岸部門		
2 船舶・海洋部門			2 湾岸及び空港部門		
3 航空・宇宙部門			3 電力土木部門		
4 電気電子部門			4 道路部門	◎	
5 化学部門			5 鉄道部門	◎	
6 繊維部門			6 上水道及び工業用水		
7 金属部門			7 下水道部門		
8 資源工学部門			8 農業土木部門		
9 建設部門	◎		9 森林土木部門		
10 上下水道部門			10 造園部門		
11 衛生工学部門			11 都市計画及び地方計画部門		
12 農業部門			12 地質部門		
13 水産部門			13 土質及び基礎部門		
14 経営工学部門			14 鋼構造及びコンクリート部門	◎	
15 経営工学部門			15 トンネル部門		
16 情報工学部門			16 施工計画、施工設備及び積算部門		
17 応用理学部門			17 建設環境部門		
18 生物工学部門			18 建設機械部門		
19 環境部門			19 水産土木部門		
20 原子力・放射線部門			20 電気・電子部門		
21 総合技術監理部門	◎		21 廃棄物部門		

〔表-2〕 実務等経験者

「当該設計業務に関する技術上の知識を有し、次のいずれかに該当する者」で委託者が承諾した者。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について13年以上の実務経験を有する者
- (2) 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について15年以上の実務経験を有する者
- (3) 学校教育法による高等学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について17年以上の実務経験を有する者

令和 4 年度

## 業務設計書（見積参考）

業務名： ホーム段差・隙間解消調査検討業務

---

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

令和 4 年 7 月 単価適用

交通局高速電車部施設課計画係

## 設計総括表（金抜き）

業務番号	業務名	ホ一ム段差・隙間解消調査検討業務	当 初	業務	設計業務	
				項目	段差隙間解消調査検討業務	
項目・工種・種別			単位	数量	数量増減	摘要
段差隙間解消調査検討業務						
打合せ			式	1		
打合せ			式	1		
打合せ			式	1		
調査設計			式	1		
調査業務			式	1		
直接経費			式	1		
直接経費			式	1		
旅費交通費			式	1		
電子成果品作成費			式	1		
直接原価			式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価）			式	1		
業務原価			式	1		
一般管理費等			式	1		



## 設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	ホーム段差・隙間解消調査検討業務		当 初	業務	設計業務
						項目	段差隙間解消調査検討業務
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
段差隙間解消調査検討業務				式	1		
打合せ				式	1		
打合せ				式	1		
打合せ			中間打合せの回数 1回	式	1		内-1号
調査設計				式	1		
調査設計				式	1		内-2号
調査業務				式	1		
段差・隙間調査				式	1		内-3号
ホーム柵調査				式	1		内-4号
計画準備				式	1		内-5号
調査結果とりまとめ				式	1		内-6号
直接経費				式	1		

## 設計内訳書（金抜き）

業務番号	業務名	ホーム段差・隙間解消調査検討業務	当 初	業務	設計業務	
				項目	直接経費	
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量	数量増減	摘要
直接経費			式	1		
旅費交通費			式	1		
旅費交通費(率計上)			式	1		内-7号
電子成果品作成費			式	1		
電子成果品作成費			式	1		内-8号
直接原価			式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価			式	1		
業務原価			式	1		
一般管理費等			式	1		
設計業務価格			式	1		
消費税等相当額			式	1		
業務委託料			式	1		



# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 2号内訳書	調査設計		単価適用年月	2022. 07	
			歩掛適用年月	2022. 07	
			労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
現状ホームの整理		式	1		内一 9号
対策工の条件整理		式	1		内一 10号
工法の比較検討		式	1		内一 11号
改修標準図の作成		式	1		内一 12号
工事工程検討		式	1		内一 13号
概算工事費検討		式	1		内一 14号
報告書作成		式	1		内一 15号
合 計					





















# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 11号内訳書	工法の比較検討		単価適用年月	2022.07	
			歩掛適用年月	2022.07	
			労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
主任技師		人	0.5		
技師（A）		人	1		
技師（B）		人	2.1		
技師（C）		人	2.1		
技術員		人	2.1		
合 計					

# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 12号内訳書	改修標準図の作成		単価適用年月	2022.07	
			歩掛適用年月	2022.07	
			労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
主任技師		人	0.45		
技師（A）		人	0.75		
技師（B）		人	1.65		
技師（C）		人	1.5		
技術員		人	1.5		
合 計					

# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 13号内訳書	工事工程検討			単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	2022.07 2022.07 1.000-00000002000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
技師（A）		人	1.5		
技師（B）		人	2.5		
技術員		人	1.5		
合 計					

# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 14号内訳書	概算工事費検討		単価適用年月	2022.07	
			歩掛適用年月	2022.07	
			労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
技師（A）		人	1.5		
技師（B）		人	1.5		
技師（C）		人	2.5		
技術員		人	2.5		
合 計					

# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 15号内訳書	報告書作成		単価適用年月	2022.07	
			歩掛適用年月	2022.07	
			労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
主任技師		人	1.5		
技師（A）		人	2.5		
技師（B）		人	2.5		
技術員		人	2.5		
合 計					

# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 16号内訳書	計画				単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	2022. 07 2022. 07 1. 000-00000002000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要	
主任技師		人	2			
技師（B）		人	3			
合 計						

# 一式当たり内訳書（金抜き）

第 17号内訳書	データ整理			単価適用年月	2022.07
				歩掛適用年月	2022.07
				労務調整-超過-規制	1.000-00000002000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
技師（A）		人	1		
技師（B）		人	2		
技師（C）		人	2		
技術員		人	2		
合 計					

## 一式当たり内訳書（金抜き）

				単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	2022. 07 2022. 07 1. 000-00000002000
第 18号内訳書	旅費交通費率分（設計業務）				
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
旅費交通費率分（設計業務）		式	1		
合 計					



## 一式当たり内訳書（金抜き）

第 19号内訳書	電子成果品作成費			単価適用年月	2022.07	
				歩掛適用年月	2022.07	
				労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称		規格	単位	数量	数量増減	摘要
電子成果品作成費			式	1		
合 計						

単-2号

## 2次単価表（金抜き）

単価適用年月	2022.07
歩掛適用年月	2022.07
労務調整-超過-規制	1.000-00000002500

名称	規格	単位	日	数量	摘要
南北線					1
技師（C）		人		2	
技術員		人		4	
計					
単価					円/日

単-3号

単価適用年月	2022.07
歩掛適用年月	2022.07
労務調整-超過-規制	1.000-00000002500

名称	規格	単位	日	数量	摘要
東西線					1
技師（C）		人		2	
技術員		人		4	
計					
単価					円/日

単-4号

## 2次単価表（金抜き）

単価適用年月	2022.07
歩掛適用年月	2022.07
労務調整-超過-規制	1.000-00000002500

東豊線				単位	日	数量	
名称	規格	単位	数量		摘要		
技師（C）		人	4				1
技術員		人	8				
計							
単価							円/日

単-5号

単価適用年月	2022.07
歩掛適用年月	2022.07
労務調整-超過-規制	1.000-00000002500

南北線				単位	日	数量	
名称	規格	単位	数量		摘要		
技師（C）		人	1				1
技術員		人	2				
計							
単価							円/日

単-6号

## 2次単価表（金抜き）

単価適用年月	2022.07
歩掛適用年月	2022.07
労務調整-超過-規制	1.000-00000002500

東西線			単位	日	数量	
						1
名称	規格	単位	数量		摘要	
技師（C）		人	1			
技術員		人	2			
計						
単価					円/日	

単-7号

単価適用年月	2022.07
歩掛適用年月	2022.07
労務調整-超過-規制	1.000-00000002500

東豊線			単位	日	数量	
						1
名称	規格	単位	数量		摘要	
技師（C）		人	1			
技術員		人	2			
計						
単価					円/日	